

令和 3 年度犬山市文化財保存活用地域計画作成事業計画（案）

1. 文化財に関する情報収集、調査

①市民アンケート

- ・ 18 歳以上の市民 2,000 名に対してアンケート調査を実施し、犬山市における市民の文化財に対する意識や、保存・活用に対する考え方について把握する。
- ・ 集計結果を基に市民意識の特徴や地域特性等を分析し、今後の文化財の保存・活用に関する計画作成に役立てる。

②団体等ヒアリング

- ・ 市内の歴史文化資源の保存団体、研究や保存・活用に関する活動を行う団体等に対するヒアリングを実施。
- ・ 文化財の保存・活用に関する課題や未調査の文化財の把握などにつなげる。
- ・ 資料 2-4 の一覧に記載された全団体に対して調査票を送付し、回答内容を踏まえてヒアリングの対象とする団体（20 団体程度）を決定する。

③現地調査

- ・ 令和 2 年度に文化財カルテを作成した歴史文化資源の現存確認、写真撮影、位置情報取得及び周辺環境・保存活用状況等の調査
- ・ 未指定・未登録を中心とした未調査の文化財の現地調査及びカルテ作成（100 件程度を予定）

※新規調査対象物件については、令和 3 年度第 2 回委員会で決定

④文化財データベース作成

- ・ 市内の歴史文化資源を地区別、種類別、テーマ別などに分類、抽出可能なデータベースを作成する。
- ・ 対象は、犬山市文化遺産悉皆調査、指定・登録文化財に加えて、令和 3・4 年度に実施する現地調査等で把握した文化財や令和 2 年度に整理した犬山市・愛知県に関連する文献に掲載されたものなど幅広く予定。

2. 文化財保存活用地域計画の作成

①文化財保存活用地域計画の構成及び記載項目の検討

- ・ 国の指針等を参照し、犬山市文化財保存活用地域計画の構成及び記載すべき項目を検討する。

②文化財の保存・活用に関する課題の検討

- ・ 現地調査、アンケート調査、ヒアリング調査等の結果を踏まえ、犬山市の文化財関連の現状を総括し、文化財の保存・活用の課題を検討する。

③文化財の保存・活用に関する方針の検討

- ・ 犬山市の文化財に関する特性や課題を踏まえるとともに、市の文化財に関する施策の方向性などとの整合性に留意し、文化財の保存・活用の方針を検討する。
- ・ 関連文化財群及び文化財保存活用地域の設定について、基本的な考え方を整理する